

# 先のない最悪の道

暮らし・経済をどん底に

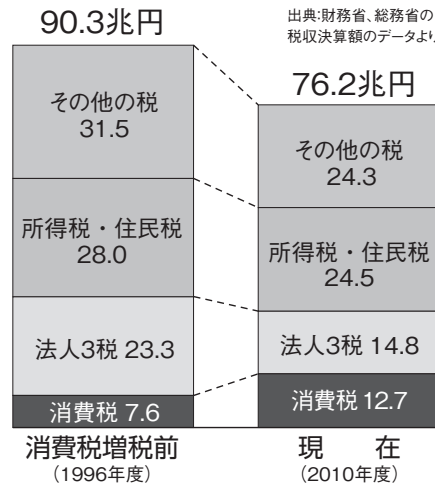
財政危機をさらに深刻に

「貧困と格差」に追いつち

民主、自民、公明3党が民意に背き衆院で強行した消費税増税。10%に増税されれば、平均年収の4人家族で年16万5千円の負担増。消費税の負担総額は年34万6千円にもなります。また中小企業は、7割近くが増税分を価格に転嫁できないと回答しています。

暮らしと営業に大打撃を与える消費税増税。力を合わせて参院

税収はふえるどころかマイナスに消費税を増やしても、経済が悪くなれば財政危機は一層深刻になります。1997年に消費税が増税されましたが、景気悪化と大企業・大金持ち減税で税収は14兆円もへりました（グラフ）。  
で廃案に追い込みましょう。



## 消費税に頼らない別の道があります

日本共産党は、消費税増税に反対するだけでなく、それにかわる財源を示す抜本的対案を発表しています。聖域なくムダを削減し、①富裕層、大企業ばかりが優遇さ

れる今の税制をただし、能力に応じて負担する税制に大改革して社会保障をよくする、②国民の所得をふやし経済を立て直す—この2つの改革を同時並行で進めます。

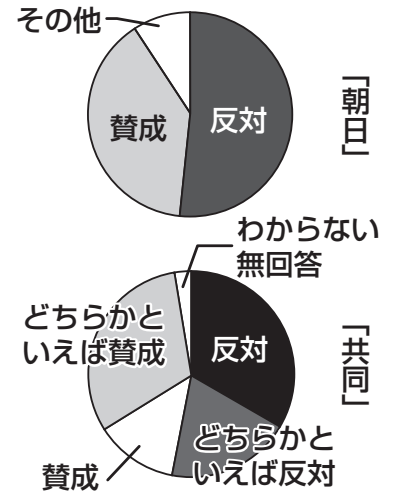
# 消費税大増税

# 参院で廃案に

## 世論調査 増税反対が民意

増税法案は衆院で可決されましたが、国民は引き続き過半数が反対です。

「朝日」世論調査（6月26、27日）では、増税法案「反対」が52%で、「賛成」は39%。共同通信（同）でも「反対」は33.7%、「どちらかといえば反対」19.2%を合わせると過半数を超え、「賛成」13.0%を大きく上回りました。



## 3党談合でさらに改悪

参院では、民自公が消費税増税と社会保障改悪をろくな審議もせず押し通す構え。3党合意で政府案から一層の改悪が行われました。徹底審議が必要です。

### 血も涙もない13.5兆円

3党合意では政府案に 対策もあっさり撤回。13.5あった高額所得者への課 兆円の増税だけが残った税強化は削除、低所得者 血も涙もない修正です。

### 社会保障 歴史的な後退

衆院採決の間際に出された「社会保障制度改革推進法案」。「自民党の哲学が貫かれている」（自民議員）もので、社会保障の増進を国に義務づけた憲法25条を真っ向から否定し、自立自助を基本にする歴史的な後退の法案です。

審議なし強行許されぬ